

下町の風に乗って聴こえて来る、心騒ぐ“ジンダ”のように。



# 13 21世紀の thコンサート



もんなか・もんじゃ・オーケストラは、新世紀初頭 2001 年に結成された下町ポップス楽団。  
「楽しく凛々しくオンガクだ!」を合言葉に、私たちのかけがえのない“現在(いま)”を  
もんじゃ風アンサンブルを通じてお届けします。是非、お立会い下さい。

**特集1 魅惑のチャンネル 軽音楽がやって来た!**

**特集2 サッカーW杯フラジル大会記念 下町楽団、サンバと出会う!**

編曲&指揮：内山有希夫

ゲスト：海田明裕 [ウクレレ・スチールギター・歌] 三島一洋 [パーカッション]

司会：福満景子

2014.9.7 (日)

開演 16:00 (開場 15:30)

料金 1,500 円 (全席自由)

※ティアラ友の会会員・受講生・江東シネマ倶楽部会員は 1,300 円

会場

古石場文化センター  
2F ホール

〒135-0045 東京都江東区古石場 2-13-2  
TEL. 03-5620-0224

もんもんオケ・公式サイト <http://oke.monnaka-monja.com/>  
チケット予約・お問い合わせ [monnaka.monja@gmail.com](mailto:monnaka.monja@gmail.com)

協力：公益財団法人江東区文化コミュニティ財団 古石場文化センター

出演者紹介

もんなか・もんじゃオーケストラ



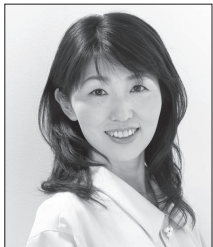
2001年、門仲天井ホール（江東区）の企画により〈下町ポップス楽団〉として11名でスタートする。その後、作曲家・内山有希夫を団長とした自主運営楽団となり、毎年9月のリサイタルや地域での行事参加を重ね、近年では多くの人に親しまれる楽団に成長してきた。あらかじめ楽器編成を決めず、たまたま集まった人や楽器にフィットする独自の編曲もこの楽団の大きな特徴。『競争するより共鳴しようよ』というポリシーのもと、初心者から経験者まで老若男女和気あいあいと練習を楽しんでいる。また、深川という下町文化とその雰囲気を継承し、粋で人情味ある選曲にも務めている。現在の団員数約30名。練習日は月2回。入団希望者は随時見学可能。HPにてお問い合わせ下さい。

ゲスト出演者紹介



海田明裕 ウクレレ・スチールギター・歌

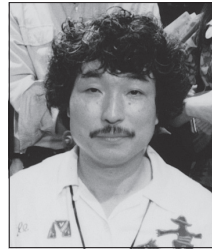
モダン・ハワイアンユニット〈アイランドウインズ〉リーダー。5才でウクレレを弾き始め、16才でヤマハギターコンクール入賞。高校3年よりベーシストとしてプロ活動を開始。明治学院大学に進学後コントラバス奏法を東京芸大助教授・永島義男氏に、ジャズベースを池田芳夫氏に師事。アンリ菅野のバック等主にジャズベース奏者として活動後、ハワイの人間国宝／ジョージ・ナオベ氏とのTV共演を機に本格的にハワイアン音楽に取り組みを開始。オリジナル（詞・曲）は120曲。DJやコンサートの司会としても活動し、海外クルーズのエンターティナーとしてハワイ、サモア、タヒチ等南洋の島々を廻り、現地演奏家との共演を通じてポリネシア音楽を吸収する。ピアノ活動ではNHKドラマ新銀河にてピアニスト役として番組中で演奏。ウクレレ教則本・曲集6冊、ウッドベース教本1冊、CDは「フラ・フラ」(クラウンCRCI-20435)等7枚リリースされている。



福満景子 司会

元NHK鹿児島放送局キャスター。現在、えりオフィス所属 <http://www.kei-f.net> (テレビ)  
○NHK ニュース「イブニングネットワークかごしま」月～金キャスター  
○NHK 情報番組「フレッシュ情報かごしま」月～金キャスター  
○NHK 防災1分メモ・キャスター  
○NHK「おはよう日本」「おはよう九州」リポーター  
○NHK「西日本の旅」(知覧編、奄美編)リポーター  
○NHK「とびだせ南北600キロ」企画、リポーター  
○NHK 高校野球中継リポーター  
○KKB 鹿児島放送「こども博」メインキャスター  
○MBC 南日本放送「財部町林業PR」「有機農業への取り組み」などリポーター  
○TBS「クロヒョウ2 龍が如く 阿修羅編」アナウンサー役 (ラジオ)  
○NHK「おはよう九州」レポート  
○ラジオ日本「特選ラジオショッピング」キャスター (MC)  
周富徳の公開料理ショー、公開討論、歌舞伎鑑賞会、演奏会、セミナー、ファッションショー等のMC多数 (執筆)  
○南日本新聞「思うこと」夕刊連載、旅エッセー掲載  
○フリーペーパー「フタコノオト」エッセー掲載

指揮者紹介



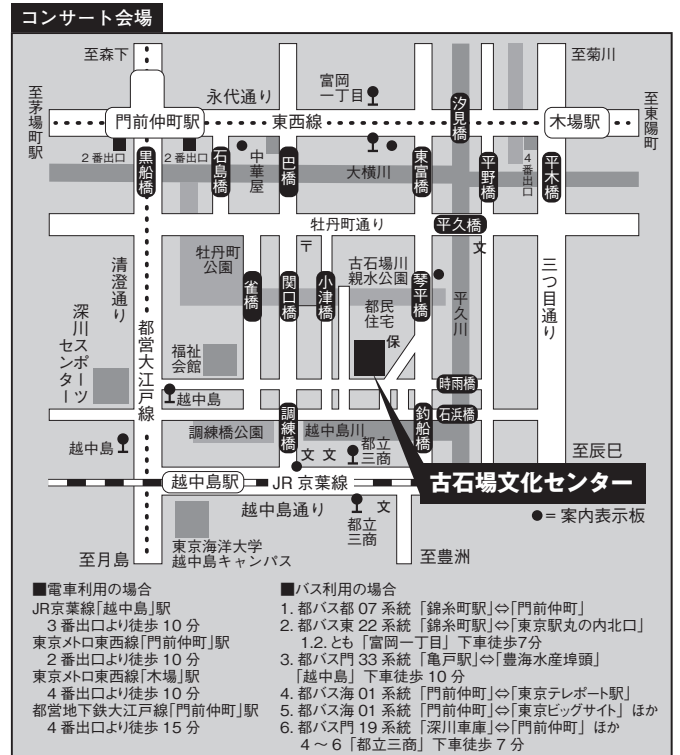
内山有希夫 編曲・指揮

1976年頃よりサックスプレイヤーとして音楽活動を開始する。同時にライブ、ショー、ミュージカル、映画等の作・編曲を幅広く手がける。82年、全てオリジナル楽曲によるビッグバンド「MUSIC MAGIC ORCHESTRA」を結成。91、95年、日本クラウンより同グループで2枚のアルバムを発表(2010年活動終了)。2001年、下町ポップス楽団「もんなか・もんじゃオーケストラ」結成。編曲・指揮に携わる。04年、よみうり・日本テレビ文化センター(荻窪・錦糸町)にて「初級作詞・作曲講座」開講。08年、下町ポップス楽団第2弾として「浅草うららオーケストラ」結成。13年、「東京そらいろストリングオーケストラ」結成。現在レコーディングからコンサートまで、様々な分野で作・編曲家、またプロデューサーとして、あらゆる人達に音楽の楽しさを広める活動に邁進中。



三島一洋 パーカッション

高校のときに独学でドラムを始める。その後パーカッションにも興味を抱き、サンバ・フュージョン・バンド「スピック・アンド・スパン」に加入。パーカッションistとしてのデビューとなる。在籍中に2枚のアルバムの録音に参加。1983年、5ヶ月間のブラジル観光。北はマナウスから南はイグアスの滝まで、十数箇所の都市を旅行。帰国後、ポピュラー、フュージョンを中心に、ステージ、レコーディング、ライブ活動を展開。特にクイカ(Cuica)の演奏には定評があり、自己のサンバグループ「XÁCARA(シャカラ)」のCD(1990 CBS/SONY)や、向井滋春、松岡直也のグループ等でその演奏を聴くことができる。その他、舞踏とのコラボや演劇での即興的バックアップ等、依頼があれば断らず挑戦。現在は故郷、尾道市の隣、福山市にて隠遁生活。



ゲストサポートミュージシャン



杉原蓮子 バイオリン



渡邊治彦 トランペット



山北弘一 パーカッション